

IV 取組の実施状況・目標の達成状況（詳細）

1 歳出の削減・歳入の確保

項目	取組の実施状況			目標の達成状況		課題と今後の方向性
	番号	取組内容	評価結果	目標と実績	評価結果	
1-(1)-ア 庁舎等の 維持管理 費	①	<ul style="list-style-type: none"> 日常的な維持管理の中での設備機器のきめ細やかな運転制御など、経費をかけずに実践可能な省エネルギー化手法を庁内ポータルで共有し、各施設における省エネルギー化の取組を進めた。 各施設にて実現可能な省エネルギー化手法の検討・導入や、エネルギー使用量の削減に資する運用改善を行うなど、施設の運用状況に応じた施設管理者による省エネルギー化の取組を進めた。 	A	【目標】 本庁舎の電気使用量を平成25年度比で約1.9%の削減 【実績】 約5.6%の削減	I	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、日常的な維持管理の中で設備機器のきめ細やかな運転制御を行うなど、経費をかけずに自ら実践可能な方法に取り組み、庁舎等の省エネルギー化を図る。(①) 当初の予定どおり平成29年度に工事を完了できるように引き続き進捗管理に努める。(②) これまで、電気使用量の削減に向け、各種の取組を行ってきており、今後も継続して実施していくところであるが、今後、費用対効果を考えると、さらなる取組に苦慮している。 平成28年度については、通年で空調運転時間の短縮を行うこととしたため、電気使用量の削減について、一定の効果は期待できる。 今後は、本庁舎内の白熱球、水銀灯、蛍光灯のLED化への検討を行う。(③)
	②	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年2月に締結した本庁舎特別高圧受変電設備改修工事請負契約に基づき、5月に現地調査を開始した。 工事計画に則り、全体工事の30%が完了した（平成29年度に工事完了予定）。 	A			
	③	<ul style="list-style-type: none"> 本庁舎の事務室や共用部の照明灯の間引きや空調運転の短縮などに継続して取り組んだ。 本庁舎の8階廊下等の電球形蛍光灯約280個及び1階トイレの電球形蛍光灯約20個についてLED電球へ取替を実施した。 	A			
1-(1)-イ IT経費	—	<ul style="list-style-type: none"> 総務局IT統括課が情報システムの企画、開発、発注等においてチェックや指導・助言を行い、市販のパッケージシステム等を使ったシステム、複数年契約や総合評価一般競争入札方式の活用を進めるとともに、基幹系システムの再構築においては機能を共通化・効率化する統合基盤システムを活用するよう調整を行った。 	A	【目標】 経常的な経費に係る平成28年度予算を平成27年度の水準以下に抑制 【実績】 経常的な経費に係る平成28年度予算を平成27年度予算（約78億円）を下回る約77億円とすることができた。	I	<ul style="list-style-type: none"> 今後も引き続き、情報システムの安全性・信頼性の確保とともにICT経費の抑制に取り組む。

【評価結果の凡例】

【取組の実施状況】 A：実施できた B：一部実施できない取組があった C：実施できなかった
 【目標の達成状況】 I：概ね達成できた II：達成できなかった